

設問1

社会参加活動について、誤っているのはどれか。1つ選べ。

A1	報酬を伴う仕事のみを指す
A2	ボランティアとして、町内清掃
A3	町内会の盆踊り
A4	読書
A5	楽器の演奏

正解 A1

社会参加活動とは、就労だけではなく、ボランティアや町内会などの地域行事の地域社会活動、趣味やお稽古事も含まれる。

設問2

内閣府「令和4年度 高齢者の健康に関する調査」による、社会的な活動への参加について、正しいのはどれか。1つ選べ。

A1	何らかの活動に参加したのは全体の約7割程度である。
A2	健康・スポーツに関する参加が最も多い。
A3	女性は「地域行事」の参加が多い。
A4	男性は「趣味」の参加が多い。
A5	85歳を超えても、全体の5割の方は参加している。

正解 A2

何らかの社会的な活動を行っているかをみると、全体で「健康・スポーツ(体操、歩こう会、ゲートボール等)」(25.8%)が最も高い。性別でみると、男性は、女性よりも「地域行事(祭りなどの地域の催しものの世話等)」(男性17.3%、女性 8.8%)が高い。女性は、男性よりも「趣味(俳句、詩吟、陶芸等)」(女性 17.6%、男性 11.9%)が高い。性・年齢でみると、男性では 70～74 歳、女性では 65～69 歳で「1年間に活動または参加した(再掲)」が6割前後と最も高く、それ以降は男女とも5割半程度、男性は 85 歳以上、女性は 80 歳以上で4割を下回る。

設問3

内閣府「令和4年度 高齢者の健康に関する調査」による、高齢者の外出(バスや電車、自転車を使って1人で外出している割合)について、正しいのはどれか。1つ選べ。

A1	性別でみると、バスや電車、自転車を使って1人で外出している割合は女性の方が高い。
A2	85歳以上の女性の5割程度の方は、バスや電車、自転車を使って1人で外出している。
A3	配偶者あるいはパートナーと死別している者は、バスや電車、自転車を使って1人で外出できる割合が3割程度になる。
A4	子どもと同居している者は、バスや電車、自転車を使って1人で外出している割合が6割程度である。
A5	家庭の1ヶ月の平均収入額が15万円未満の方は、バスや電車、自転車を使って1人で外出している割合が高くなる。

正解 A4

バスや電車、自家用車を使って1人で外出しているか性別でみると、男性は「している」が82.3%と、女性(72.9%)よりも高い。性・年齢でみると、男女ともに、年代が高いほど「している」が低い傾向にあり、85歳以上になると、男性は5割程度、女性は2割程度まで低下する。

現在の結婚状況でみると、配偶者あるいはパートナーとは死別している者は「できない」(25.3%)が高い。

子供の有無(同居、別居別)でみると、子供あり(同居のみ)の者は「している」(66.2%)が低い。

家庭の1か月の平均収入額でみると、家庭の1か月の平均収入額が15万円未満は「している」が低い。

設問4

内閣府「令和4年度 高齢者の健康に関する調査」による、高齢者の就労状況について、正しいのはどれか。1つ選べ。

A1	収入のある仕事をしている男性は2割程度である。
A2	収入のある仕事をしている女性は1割に満たない。
A3	収入のある仕事の勤務形態はパートタイム・臨時の被雇用者が多い。
A4	収入のある仕事をされている方の1週間の合計勤務時間は10時間未満が最も多い。
A5	1週間の合計勤務期間数は男性より女性の方が長い。

正解 A3

男性は「収入のある仕事をしている」が35.7%と、女性(22.4%)より高い。仕事の勤務形態をみると、全体で「パートタイム・臨時の被雇用者」(38.8%)が最も高い。1週間の合計勤務時間をみると、全体で「20時間未満」(31.3%)が最も高い。性別でみると、平均値は、男性(28.8時間)が女性(22.7時間)よりも長い。

設問5

厚生労働省の「令和5年(2023年)国民健康・栄養調査報告」による、運動習慣者・歩数の状況について、正しいのはどれか。1つ選べ。

A1	運動習慣のある者の割合は男女ともに70代が最も低い
A2	男性では、30代が最も運動習慣のある者の割合が高い。
A3	この10年で運動習慣のある者の割合は、男女とも優位な増減はみられない。
A4	歩数の平均値は、過去10年間でみると男女とも優位な増減はみられない。
A5	65歳以上の女性の歩数の平均値は5,000歩を超えている。

正解 A3

収入のある仕事の状況別でみると、運動習慣のある者の割合は、男性で36.2%、女性で28.6%であり、この10年間でみると男女とも優位な増減はみられない。年齢別でみるとその割合は、男性で30歳代、女性では20歳代が最も低く、それぞれ23.5%、14.5%である。歩数の状況においては、男性の平均値6,628歩、女性の平均値5,659歩であり、この10年間でみると男女とも優位に減少している。また、65歳以上の歩数の平均値は、男性5,329歩、女性4,419歩である。有職の者は9割以上が、無職の者でも8割強が「ほとんど毎日」会話すると回答している。しかし、無職であることによって会話の機会が極端に少ないという結果は見られない。